

科目	韓国語Ⅱ	担当	鄭 在恩	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

前期に学習した読み書きと内容を基礎にして、韓国語の基礎的な文法や文型を学ぶ。反復練習を通して、4技能(読む、書く、聞く、話す)のバランスの取れた韓国語力の養成を目指す。自己紹介や初歩的な日常会話、簡単な作文ができるようになる。また、ことばの背景となる韓国の社会・文化・歴史などについても触れながら授業を進めていく。

【履修注意】

- ・授業中は積極的に授業に参加し、与えられた課題は必ず提出するよう努めること。
- ・欠席、遅刻をしないこと、私語を慎むこと、携帯を開くことは厳禁とする。
- ・必要に応じて韓国の映像資料も取り入れる。

【評価方法】

出席率・授業態度・課題提出・小テスト(30%)、中間まとめ(30%)、期末試験(40%)を総合して評価する。

【試験について】

欠席が6回以上の者は期末試験を受けることができない。持ち込みは不可である。

再試験対象者の条件: 期末試験を受験していること

【予習・復習】

予習: 新出単語と文法事項を確認しておくこと。

復習: 復習プリントをやることと、付録のCDを聞きながら発音の練習を行うこと。

【教科書】

書籍名: かんたん! 韓国語
出版社

著者: 金殷模/権来順/宋貞熹/文慶喆

出版社: 朝日

【参考書】

毎回復習プリントを配布する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	第6課	助詞「に」、存在詞「あります、います/ありません、いません」
2	第7課	助詞「を」、用言「しますか/します」
3	第8課(前半)	助詞「で」、用言の丁寧な言い方①(ハムニダ体)
4	第8課(後半)	助詞「で」、用言の丁寧な言い方①(ハムニダ体)
5	第9課	助詞「も」、用言の否定形「(し)ません」
6	第10課	助詞「から、まで、で(手段)」、用言の丁寧な言い方②(ヘヨ体)
7	復習	第6～10課のまとめ
8	中間まとめ、DVD鑑賞	韓国の文化に触れる
9	第11課(前半)	助詞「より」、不規則用言のヘヨ体
10	第11課(後半)	助詞「より」、不規則用言のヘヨ体
11	第12課	名詞文と否定名詞文の過去表現「でした/ではありませんでした」
12	第13課	助詞「と」、「ハダ」用言の過去表現
13	第14課	用言の過去表現「(し)ました/でした」
14	第15課	願望「(し)たいです/(し)たいですか」
15	復習	第11～15課のまとめ
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ